

令和
7年度

事業所における自己評価総括表(公表)

COMPASS 神埼リーフ



○事業所名	COMPASS神埼リーフ		
○保護者評価実施期間	令和7年 9月 10日		～ 令和7年 9月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10名	(回答者数) 10名
○従業者評価実施期間	令和7年 9月 5日		～ 令和7年 9月 16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 10月 15日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	COMPASSでは全国に事業を展開しており、系列事業所との連携があります。 各担当者が会議や勉強会をおこなっており、事例検討なども含めて多様な視点からの意見を取り入れて、計画書や日々の療育に取り入れております。	各担当毎に事業部内で担当グループが形成されており、担当グループ主体での会議や勉強会が実施されております。 複数の地域に事業所があるので、不明な点などは指定権者に確認をし、法令に沿った事業所運営をおこなっております。	児童が楽しみながら通所できる事業所、成長を感じられる事業所、安心して通所できる事業所を常に考えながら、決められたルールを遵守して取り組んでまいります。
2	毎日の支援において、集団活動を取り入れております。	COMPASS神埼リーフには、児童発達支援管理責任者・保育士・児童指導員・理学療法士など多職種の職員が在籍しており、それぞれの専門性を活かした活動を通して、社会性や身体機能面の向上に向けた支援をおこなっております。	児童が毎回楽しんで参加できるように、職員間でアイデアを出し合いながら、充実した活動の提供に努めてまいります。
3	児童の特性に応じた専門性のある支援をおこなっております。	モニタリング時や送迎時、保護者様からのご相談を通してお話をうかがい、保護者様のニーズに沿った支援を心がけております。 また、毎朝の引き継ぎ時に児童の情報共有をおこない、より良い支援につなげております。	引き続き、保護者様との情報共有を丁寧におこない、共通認識のもとで一貫した支援を提供してまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動スペースが狭いことや、玄関外に階段があることが課題となっております。	事業所の構造上、完全に改善することは難しいため、児童と手をつないでの昇降や職員による見守りなど、安全に配慮した対応をおこなっております。 活動スペースについても、必要に応じて学習スペースとつなげるなどの工夫をおこなっております。	今後も車両の乗降時や屋外の移動においては、手をつなく・見守りを徹底するなど、安全面に十分配慮してまいります。
2			
3			



公表日：令和8年3月26日